

# こころ21だより

会報 第28号

2015年(平成27年)10月10日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

第8回 会員親睦バスツアーのご案内

参加者募集

## 国宝 松江城・小泉八雲記念館を訪ね 松江名物“鯛めし”を味わおう

今年の親睦ツアーは、7月に国宝に指定された松江城と、小泉八雲ゆかりの地を訪ねます。

車中では、毎回ご当地の綿密な資料作成と解説でおなじみの森保洋之理事に、今回もお話していただきます。

現地では案内役として、「風土記を訪ねる会」代表で出雲神話にも詳しい川島芙美子さんにバスに同乗していただきます。

小泉八雲記念館では、小泉八雲の曾孫で島根県立大学短期大学部教授・小泉八雲記念館顧問の小泉凡(こいずみぼん)さんに解説をお願いしています。

知的刺激と同時に味覚の刺激(昼食)は、庭園でも有名な皆実館名物の鯛めしをご賞味いただきます。

秋の一日を楽しく過ごす親睦ツアーに、ぜひご参加ください。



### ツアー開催要領

- 日 時：11月10日(火)
- 集 合：午前7時30分  
広島県庁・北側道路(市民病院と県庁の間の通り)
- 交 通：貸し切り中型バス(つばめトラベル)
- 募集人員：27人(先着順)
- 参加費用：10,000円(昼食代・旅行保険・入拝観料含む)  
※参加費は当日徴収します。  
※当日キャンセルの場合は参加費を申し受けます。

### 申し込み方法

FAX・ハガキで事務局にお申し込みください。(氏名、住所、電話番号)

- 締め切り：10月23日(金)
- 申 込 先：NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21  
広島市中区河原町 7番2号 徒然社内  
TEL082-292-4507 FAX082-292-4508

### ツアー行程

- 7:40 広島県庁北側出発
- 10:45 松江市内
- 11:45 松江皆実館にて昼食
- 13:00 小泉八雲記念館
- 14:00 松江城
- 18:40 広島県庁北側 着

※行程は、当日の状況で変更することがあります。

(金子 敏郎)

## 家庭教育の大切さを 認識しよう

村田 和之

平成10年、左八丁、右八丁と、多くの暴走族の特攻隊の姿が放映され、全国ニュースで悪名をとどろかせた広島の前。

若人を早く家庭に戻そうと、リーダーが数多く住む安佐南区内に「少年を育む安佐南区民の会」（156団体と官庁関係者で構成）を設立。活動を始めてはや17年。発足以来、地域の方々のご理解、ご協力をいただきながら、安佐南区の少年を取り巻く環境をよりよくするため、安心・安全なまちづくりを目指して、声掛け活動パトロールを定期的に行っていました。

今は多くの人々が心配し関心を持ち、爆音は少しは収まったかに見えますが、まだまだ出番を待っている若者たちも多く、全国各地で凶悪悲惨な事件が続出し、油断できない時代がやってきました。

しかし、今の若人を産み育てたのは私たち。のんきに老人会でゲートボールに夢中になり、旅行に時間を費やしている暇はありません。私たちがまいた結果だから…。

「子どもを叱るな来た道じゃ、年寄り笑うな行く道じゃ、来た道、行く道、一人道、みんな来た道、行く道じゃ、これから通る、今日の道、今やらねばいつできる、わしがやらねば、だれがやる」

彫刻家、平櫛田中は100歳を過ぎても元気に檄を飛ばし、この言葉を残しました。五十億分の一で、この世に生まれてきた私たち、まだすべき仕事は多く残っているのです。日本人は家庭内での親子の会話時間が1日18分で世界一短いと聞きました。家庭のない空洞化した核家族、おれおれ詐欺事件がますますはびこる時代です。これは裏を返せば、わが子や孫との会話がない証拠だと思います。

カトリック宣教師として世界各国を歩いたマザーテレサは、1981年4月に来日した時「世界で貧しい国が二つある。一つは物質的に貧しいインドと、もう一つは物は豊かでも心が貧しい国、日本だ」と指摘しました。まさに当時としては本質を突いた言葉だと思います。

日本は、少子高齢化、核家族化によって親子の関係も希薄になりました。一方で核家族の家庭に、テレビはスイッチ一つで土足で入ってきます。ご用心、ご用心。

これからは、家族や地域社会との絆をもっと強くするとともに、心の豊かさを求めることも必要ではないでしょうか。

たらちねの庭の教えは狭けれど  
広き世にたつもとみとぞなる  
(明治天皇御製)

\*「両親が私に施してくれた家庭教育は親二人の見解だから狭いものではあるけれど、この広い世の中を渡っていく基礎基本になることであるなあ」  
家庭教育が大切であることを詠まれた一首。

(NPO法人こころ21会員)  
(長束神社宮司・少年を育む安佐南区民の会会長・  
安佐南区防犯組合連合会会長)



# カレーづくり大会 実施報告

## 第3回 大芝学区大会

9月27日(日) 大芝小学校グラウンド

子どもと大人を含め、約130人が参加。私たちのNPOは企画・協力として手伝いました。われわれから、ハウス食品株式会社、株式会社徒然社の協賛をお願いしご支援いただきました。



## アクアフエスタ in 福富

10月4日(日) 東広島市 道の駅湖畔の里 福富

第16回「アクアフエスタ in 福富」のイベントの一つに、私たちNPOが展開している「カレーづくり大会」が取り入れられました。たくさんのイベントの中で体験型として注目されました。



ステージでイベントの趣旨を説明する  
金子事務局長

(金子 敏郎)

## 会員紹介

### 忘れられた「平和の鐘」

実行委員会代表 高東 博視

7年前、前事務局長・平岡顕さんから第1回親睦ツアー「祝島」の企画相談を受けたのが入会のきっかけです。その後、事務局の一員として「親睦・バスツアー」「こども音楽プロジェクト」などを担当してきました。特に「こども音楽プロジェクト」は非常に感動的です。演奏に聞き入る子どもの真剣なまなざし、素直な驚き、純真な歓喜に満ちています。

ところで皆さん、中央公園の木々に囲まれて、ひっそりとたたずむ「平和の鐘」をご存じでしょうか？ 昭和24年8月、広島銅合金鑄造会が広島市に寄贈した、現存する最古の「平和の鐘」です。原爆の焼け跡から集めた金属が溶かし込まれています。この「平和の鐘」は昭和24年の平和記念式典で鳴らされただけで、その後は一



度も鳴らされていません。

「父たちが造った鐘をもう一度鳴らしてほしい」 昨年、私が初めて耳にした鑄物師の遺族の切なる願いです。歴史を刻んだ「平和の鐘」を鳴らして遺族の願いを実現させたい。こう決心した私は、当会副理事長・野坂忠守さんはじめ市民有志に協力を呼びかけ、「平和の鐘・響け再び実行委員会」を立ち上げました。

今年8月6日午前9時半、「平和の鐘」が「カーン、カーン」と66年ぶりに広島の大空に響きわたり、みんなが大感激でした。



(副理事長 高東 博視)

## 法人会員名簿

平成27年10月1日現在  
私たちのNPO法人の活動を支援していただいている法人会員です。

### いでした内科・神経内科クリニック

☎739-1734 広島市安佐北区口田3-31-11  
フリーダイヤル 0120-65-0211

### 社会保険労務士法人 サトー

☎730-0051 広島市中区大手町1-6-2 MDX広島ビル5階  
☎ 082-546-2080

### 株式会社 玉屋

☎732-0814 広島市南区段原南1-20-11  
フリーダイヤル 0120-454949

### 株式会社 徒然社

☎730-0856 広島市中区河原町7-2  
☎ 082-292-4507

### 永井幸治司法書士事務所

☎730-0013 広島市中区八丁堀1-23 ヴェル八丁堀711号  
☎ 082-223-6660

### 中広印刷株式会社

☎733-0012 広島市西区中広町1-17-23  
☎ 082-503-1525

### 医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院

☎732-0816 広島市南区比治山本町11-27  
☎ 082-256-3650

### 広島信用金庫

### 社会福祉法人 三篠会

法人事務局  
☎739-1412 広島市安佐北区白木町小越230番地  
☎ 082-828-7722

## 個人会員名簿

会員数90人 平成27年9月30日現在

顧問	住田 和子	井手下久登	玖島 慶子	竹村 将志	福島 紀幸
平岡 敬	高木 一之	井上佐智子	久保 俊祐	谷口 弘幸	福原 秀穂
藤本 黎時	竹内 育子	井上 正章	黒川 浩明	田淵真知子	福谷 崇史
理事長	濱口 豊彦	岩田 公正	黒田佳代子	田村 利文	藤川 洋
岸房 康行	前川 功一	上田普弥子	好木ユキ工	鶴 衛	藤登 康志
副理事長	森元 弘志	大石 一朗	高祖まち子	寺田 秀樹	藤原 和子
高東 博視	森保 洋之	片岡 功	幸本 武司	中上 鈴枝	藤原 光広
野坂 忠守	渡部 佳美	片平 靖	合ヶ坪宏政	中村勝三郎	前大道教子
理事	監事	金子 和史	佐々木和人	中村 一孝	松尾 英
市川 太一	赤羽 克秀	上村 芳枝	佐藤 陽祐	中村 道德	村上 育美
今中 亘	坪井 宏	川口 覚	下坊 和幸	長山 文子	村田 和之
金子 敏郎	会員	川瀬 啓子	下村 重円	仁井本敏浩	森脇 弘至
川野 祐二	東 和子	川西 勝文	庄 美千代	畠山 京子	柳川 悦郎
木時 寿子	足立 柳子	川本 正行	住岡 真典	原野 昇	山下 京子
窪田 晴美	安東 善博	岸 節子	世良 靖子	平岡 顕	山野 進
坂井 幸	井川三千男	木時 誠	世良 泰弘	平松 立美	山本 誠

### 編集後記

◆カレー大会の輪が広がってきました。これについて、会員の皆さまに詳しく報告したいのですが、紙数の関係で次号に回します。舟入学区での最初の開催から、今年で9年目になります。次回には事業の報告だけでなく、その効果もさぐってみたいと考えています。今年の舟入は、12月20日(日)舟入小学校グラウンドで開催予定です。

す。ご都合のつく方、ぜひ見学ください。

◆今年度会費の入金ありがとうございました。入金にあたり、複数口で多額の会費をお振り込みいただいた方もありました。期待にこたえる活動になるようがんばります。

(金子 敏郎)